

九州大学アクティブラーニング教室
「アクティブラーニング型授業をどうデザインするか」
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、以下の通り、九州大学アクティブラーニング教室「アクティブラーニング型授業をどうデザインするか」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

【趣旨】

近年、高等教育機関だけではなく、初等中等教育機関でも学習者の学習に対する能動性を引き出す授業形態、いわゆるアクティブラーニング型授業の推進が求められています。アクティブラーニング型授業によって、学習者の能動性を引き出すと同時に、習得した知識の再構成、それに伴うメタ認知や学習方略といった学習スキルの習得や自立的な学習者をどう育てるかが今日的課題になりつつあります。しかしながら、授業で設定した学習目標の達成に向けた時間が担保できないことや、グループ学習などの、教員ではコントロールが難しい点に対する学習成果が担保できないといったことが懸念されています。本ワークショップでは、アクティブラーニング型授業に対して懸念される障壁を考慮に入れ、授業設計（インストラクショナルデザイン）の観点から、アクティブラーニング型授業のデザインについて、実際に参加者の授業を点検、リデザインしながら学び、参加者個々のアクティブラーニング型授業の構築と習得を目標とします。講師として、アクティブラーニング型授業におけるインストラクショナルデザイン研究をされている東京工業大学 教育革新センター 渡辺雄貴准教授をお招きします。本領域にご関心のある教職員のみなさまのご参加をお待ちしております。

【日時】 平成 30 年 2 月 9 日（金）14:00～17:00

【会場】 九州大学 伊都キャンパス センターゾーン・センター3号館 1階 3105・3106 教室
(福岡市西区元岡 744 九州大学 伊都キャンパス)

http://www.kyushu-u.ac.jp/f/30068/Ito_jp-2017.pdf ※キャンパスマップ 61 番です。

【定員】 50 名（先着順）

【参加費】 無料

【対象】 大学教職員、大学院生、授業設計に関心のある教育関係者等（参加者は各自の授業計画やシラバスをご持参ください）

【プログラム】 14:00～17:00

14:00～15:00 講義「アクティブラーニング型授業をどうデザインするか」

渡辺雄貴（東京工業大学 教育革新センター 准教授）

15:00～17:00 ワークショップ：参加者の授業計画やシラバスを基にアクティブラーニング型授業の展開を念頭に授業の再設計を行います。

【参加申込】 <http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/form/#form20180209>

ウェブサイト内の申込フォーマットにてお申し込みください。

【締切】 2月5日（月）17:00（ただし、定員に達し次第、受付を終了します。）

【注意】当日は報告書等利用のための写真・動画撮影を行います。予めご承知おき下さい。

【追加情報】なお、本ワークショップの内容を踏まえた ICT 活用型の授業デザインに関するワークショップを3月19日に行います。ご関心のある方はぜひそちらにもご参加ください。詳細は後日お知らせいたします。

【注意】当日は報告書等利用のための写真・動画撮影を行います。予め、ご承知おき下さい。

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

Tel:092-802-6070 Mail:kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp(★を@に置き換えて下さい。)

(タイトルに【2/9 アクティブラーニング教室】と記載して頂けますと幸いです。)

*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。教育関係共同利用拠点制度についての詳細は以下のウェブページを参照下さい。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/siryo/attach/1287149.htm

以上